

「放射線の出前授業」を行いました

1月29日（火）、青森市立甲田中学校で当社講師による「放射線の出前授業」を行いました。

出前授業とは、実験などを交えながら身の回りにおける放射線について学んでもらう体験型の授業のことで、青森県内の小中高生を対象に、2006年から定期的にも実施しています。

授業のようす

当社講師による放射線の基礎知識についての講義のほか、霧箱きりばこという装置を使って、普段は目に見えない放射線の飛んだ跡を観察する実験などを行いました。

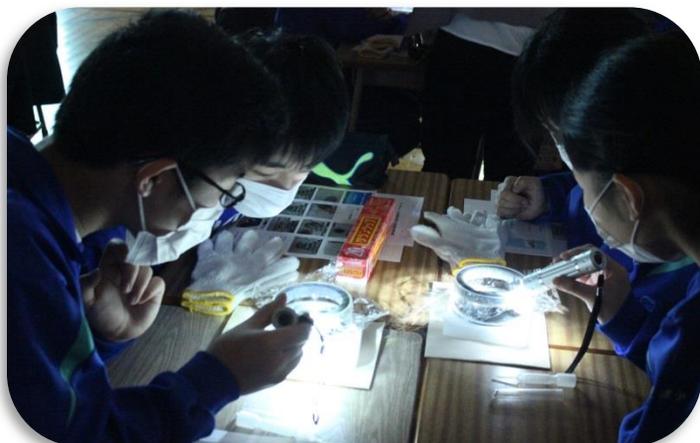
授業を受けた生徒からは、「霧箱で放射線を見ることができて面白かった」、「放射線が自分の身の回りにも存在していることがわかった」など、多くの感想をいただきました。



3年生113名の皆さんに参加いただきました



熱心に霧箱を制作する生徒



放射線の飛んだ跡が見えた時には、多くの歓声があがりました

当社は、引き続き、青森県の次世代を担う子どもたちに、科学への興味と放射線についての正しい知識を身につけてもらうための活動に取り組んでまいります。